

## プロダクション プロフィール

### 石垣 朗 Akira Ishigaki : プロデューサー・原案

チケットぴあの開発と開業に参加(マーケティング担当責任者) ぴあフィルムフェスティバル事務局長などを担当し独立。以降、下町演劇祭、HARUMI 演劇祭、千年文化芸術祭、アジア舞台芸術祭など数々のフェスティバルを企画開発・運営した。2001年宮城国体開会式などのイベント、『コーラスライン』『タンゴアルゼンチン』『ニューヨークシティバレエ』など招聘公演、磨赤兒との共同企画によるドストエフスキー連作演劇『シャートフ』『トランジット』、映画『二十歳の微熱』(橋口亮輔監督) その他音楽コンサート等を手掛けるなどマルチジャンルで活動している。1995年芸術見本市を創設し、ゼネラルディレクターに就任。2003年より「インターナショナルショーケース」(文化庁主催) 責任者を務める。

### Richard Blackburn リチャード・ブラックバーン : アート・ディレクション・演出

TDC代表ならびにアート・ディレクター。30年にわたり、常に革新的な挑戦を続け、ダイナミックでクリエイティビティ溢れる作品を生み出してきた。また、カナダフランス語圏競技会 Jeux de la Francophonie 閉会式(2001) シンガポール Esplanade Theaters on the Bay(2002) など、数々の国際的プロダクションに参加、マルチメディア、花火、音楽、多数のエキストラを駆使するスペクタクルなショーを創造。壮大なメタファーと意味深長な寓話を創造する芸術家として高い評価を受けている。

### Rene Charbonneau ルネ・シャルボノ : TDCプロデューサー

TDCのプロデューサーとして、30年にわたってTDCを率いてきた。プロダクション・ディレクションにとどまらず、脚本や舞台美術など、作品創造過程のあらゆるプロセスに関与し、プロダクションを成功に導くだけでなく、ワークショップの指導にも力を入れている。

### 安福 毅 Takeshi Yasufuku : シン・無駄遣いの国の老人の声

10歳より児童劇団に所属、TBS「3年B組金八先生」、NHK大河ドラマ等に出演。国立音楽大学声楽科在学中に劇団四季オーディションに合格。1995年同大学卒業より、劇団四季で『オペラ座の怪人』(ジョセフ・ブケー) 『EVITA』 『ライオンキング』(ティモン) 等の舞台に出演。2004年に退団。オペラ、イベントの司会、レコーディングなど幅広く活躍中。

### 相川 忍 Shinobu Aikawa : ナレーション・アキの声

長野県出身。6歳より長野バレエ団でクラシックバレエを始め、1990年劇団四季に入団。主な出演作品に『キャッツ』(ランベルティーザ、シラバブ、カッサンドラ) 『オペラ座の怪人』(メグ・ジリー) 『ウエストサイド物語』(エニイボディズ、ロザリア) 『ユタと不思議な仲間たち』(小夜子) など。2003年に退団後は、フリーとして舞台やショーなどで活躍。05年ミュージカル『アニー』に出演予定。